

『心を伝える ～マナーを通して～』

長崎女子商業高校の先生や生徒さんをお招きしました。

昨日、10月4日に行いました3年生対象のマナーアップ講座の様子をお知らせします。長崎女子商業高等学校2年生の人3名をモデルに示していただきながら、高校の先生から直接、ご指導をいただきました。お忙しい中、ありがとうございました。



高校の先生から説明していただきながら、高校生の方がモデルを示してくれました。



女子商業高校2年生の人たちです。うち1名は本校の卒業生です。すばらしい所作でした。

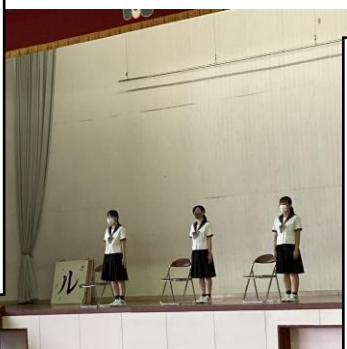


実際にみんなでやってみました。横から見ると、すでに美しい礼ができている人、これからできるようになる人と、それぞれです。

実際の生活では、歩いている時にあいさつをする場面の方が多いですね。そんな時、どうするか、狭い道（通路）だったらどうしたらいいのか等も丁寧に教えていただきました。

ほとんどの人が、初めて指導していただいたのではないのでしょうか。私も話を聞いていて、なるほど、と思う点がたくさんありました。

人間、何歳になっても勉強だと思いました。



高校入試の面接試験を意識した練習も行うことができました。相手の気持ちを考え、自分の心（この会社に入りたい、この学校に入学したい…という心）をどのような『形』で相手に伝えるか……「マナーには正解はない、心が大事、心をもつこと（自分の夢をもって、それをかなえたいという心をもつこと）、そしてそれを気持ちよく伝えることが大事だ」という先生のお言葉こそ、貴重なメッセージだと感じました。